



OOKUMA
DIAMOND
DEVICE

「究極の半導体である、ダイヤモンド半導体を社会実装する」

ダイヤモンド半導体は、高温環境・高放射線環境において優れた耐性を有し、高出力高周波素子としてのポテンシャルも秘めていることから、Si・SiC・GaNに代わる「究極の半導体」と注目を浴びている。

特に福島第一原発での事故を契機に、ダイヤモンド半導体への関心が高まり、廃炉実現に向けた国家プロジェクトに創業前より進行しており、2021年には実用的なダイヤモンド半導体増幅器を世界で初めて完成。

当社は、このプロジェクトから集積した技術とコアメンバーを軸として立ち上がったスタートアップであり、原発や宇宙、次世代通信基地局等に向けた研究開発を進め、世界初となるダイヤモンド半導体の社会実装を目指している。

<会社概要>

大熊ダイヤモンドデバイス株式会社

代表者 星川尚久

設立年 2022年3月

住所 北海道札幌市北区北21条西12丁目
北大ビジネススプリング

事業内容 ダイヤモンド半導体の研究開発・製造販売

URL <https://ookuma-dd.com/>

